

E P A活用推進会議
(第3回)
議事要旨

日時：2023年1月30日（月）13：00～15：00

形式：オンライン（Microsoft Teams）

出席者：

別紙の通り

配布資料：

- 1) 議事次第・配布資料一覧
- 2) 参加者一覧
- 3) 令和3年度補正「経済連携協定関連ツール開発実証事業費補助金」事業報告

議事概要：

1. 開会

- ・ 椎野座長（拓殖大学 国際学部 准教授）より挨拶。

2. 挨拶

- ・ 福永経済連携課長より挨拶。

3. 本日の会議の位置付け

- ・ 桂経済連携課課長補佐より説明。

4. 経済連携協定関連ツールの開発について（令和3年度補正「経済連携協定関連ツール開発実証事業費補助金」事業報告）

- ・ 東京共同会計事務所より経済産業省の令和3年度補正予算として実施する、「経済連携協定関連ツール開発実証事業費補助金」の進捗状況、および成果物（案）について説明。 ※詳細は「配布資料3」参照。
- ・ 椎野座長や自動車業界、鉄鋼業界、繊維業界、産業機械業界（印刷機械、建設機械、工作機械）、紙パルプ業界等の業界代表者らより、下記のような成果物（案）に対するコメントが出された。
 - 中堅・中小企業など活用するユーザー目線に立ったシステムやマニュアルとなっている。また、帳票が統一されると運用上メリットがあるため、有意義。
 - HSコードの検索システムは初心者・実務者にとっては非常に有用。一方、最終的に輸出製品のHSコードの分類は、輸入国税関の判断になるため、ユーザーに誤解のないように注意書きを記載して欲しい。

- 将来的には、日商のシステムとも連携する等、システム間の連携が進めば、さらに実務者にとっては有用になると考えられる。

5. 次回会議に向けて

- ・ 事務局より次回会議は5月頃を予定している旨、紹介された。
- ・ また、本会議の議論をもとに発案されたセミナーとして、2月8日に「経営者が知っておくべき事業戦略とEPAの関係（主催：ジェトロ）」が開催される旨、また、2月20、21日には「EPAデジタルイノベーションフォーラム（主催：東京共同会計事務所）」が開催され、補助事業の成果報告がされると紹介された。

以上

お問合せ先：

通商政策局 経済連携課

電話： 03-3501-1595

FAX： 03-3501-1592